

# 大分県外国人総合相談センター おおいた国際交流プラザ

No. 19  
Winter  
2024

## 令和5年度日本語教室・日本語ボランティア研修(中級編)

おおいた国際交流プラザでは、令和2年度より県からの委託を受けて「日本語教室・日本語ボランティア研修」事業を実施しています。これまでの研修は初級者を対象とした研修でしたが、今回初めて、日本語教室で学習指導に従事している方や日本語ボランティアの方等を対象にした中級研修を10月15日、22日、29日に大分市内で実施しました。講師は引き続き、本田明子 立命館アジア太平洋大学教授が務め、延べ51名の方が受講しました。初日には、まず主催者を代表し県国際政策課の萩課長が挨拶を行い、「より実践的な日本語の教え方を学んでいただき、日本語教室の運営や日本語ボランティアの活動を通じて、外国人に選ばれる大分県づくりにご協力をお願いしたい」とのお話がありました。また研修では、日本語を教える人のための日本語学を学びました。2日目は、教科書づくりの第一歩として、日本語教室のコンセプトを考えた上で、シラバスづくりを行いました。自分の身近なコミュニティが将来どうなっていきたいかなどをグループに分かれて、ディスカッションし、地域との連携という観点を踏まえながら各グループで作業を行いました。3日目はそのコンセプトに沿って、1授業分の教科書づくりとともに、補助教材やゲームを考えました。また、研修の最後には、グループ毎に教室のコンセプトやシラバスを説明し、作成した教科書を使って実際にどのような授業ができるかを発表しました。研修中は終始、活発な意見交換が行われ、皆さん熱心に教科書作成に取り組んでいただきました。アンケートでは「教材作りまで話し合ってやってみて、とてもよい経験になりました」「経験者の方からたくさんお話が聞けてよかったです」といった感想が聞かれました。



## information

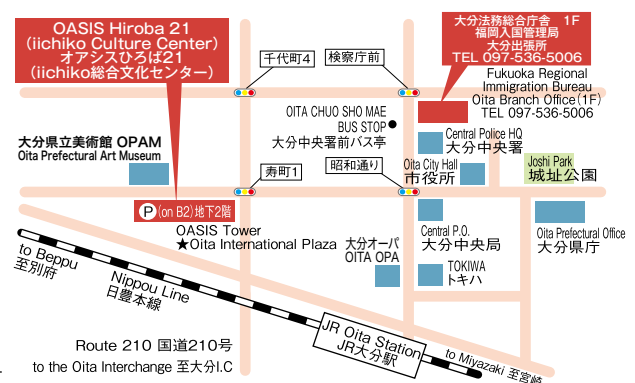
〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 地下1階  
TEL 097-529-7119 (相談センター)  
TEL 097-533-4021 (国際交流プラザ)  
FAX 097-533-4052 (相談センター・国際交流プラザ)  
URL: <http://www.oitaplaza.jp/> (相談センター・国際交流プラザ)  
E-mail: oisc@emo.or.jp (相談センター)  
E-mail: in@emo.or.jp (国際交流プラザ)

**時間** 月～土 (相談センター・国際交流プラザ)

10:00～17:00 (相談センター)

9:30～18:00 (国際交流プラザ)

※日曜、祝日、iichiko総合文化センター休館日および年末年始はお休みです



令和5年度

## 第2回おおいた国際交流団体ネットワーク会議

11月18日にiichiko総合文化センター中会議室で「令和5年度第2回おおいた国際交流団体ネットワーク会議」を開催しました。県内13の国際交流団体、日本語教室、外国人に関係する団体、県及び市など26名が参加しました。

冒頭、大分県国際政策課 阿南課長補佐から「国際交流団体の皆さんの活動は、外国人にとって住みやすい大分県、更には外国人材に選ばれる大分県づくりを進めていくうえで大変重要なものであります。今後ともご協力をお願いいたします」と挨拶がありました。

次に、県内で活動する2つの国際交流団体に活動報告を行っていただきました。まず、NPO法人遊鳳国際文化交流協会の矢野 麻理、沈 露露(チン ロロ) 両代表に日中文化交流展「古今」や子ども夢交流展など、日中間の友好のための交流活動について、続いて、大分県日韓親善協会の印成銀(イン ソンウン) 事務局長に今年25回目を迎えた韓国語によるスピーチ大会や「日韓友好のつどいin OITA」等についてご紹介いただきました。

また今回は、独立行政法人国際協力機構九州センター(JICA九州) 市民参加協力課長 齋藤 克義 氏をお招きし、「外国人との共生社会の実現に向けて ~JICA調査研究の紹介とJICA九州の取組み~」と題して講演



講師：JICA九州 齋藤課長



を行っていただきました。講演では、JICAのビジョンや組織等についての説明に続いて、JICAの研究所在令和5年3月に発表した将来(2030/40)の外国人の受入れのシミュレーションや、将来の地方での産業や社会の変化に沿った外国人との共生のあり方等についての調査研究の概要を説明していただきました。さらにJICA九州が自治体との連携のもとで進めている取り組みとして、熊本県での在留外国人に対するアンケート調査の結果や、宮崎市でのバングラデシュとの間で進めている高度ICT人材の育成、宇佐市でのNPOとの連携による多文化共生セミナーの開催などについて紹介していただきました。

会議終了後には、参加者の間で今後の連携に向けて名刺交換が行われるなど、有意義なネットワークづくりの場となりました。



◀JICAの取組み(一例)  
詳細はこちらから



# 相談事例

## ① 専門家相談

**Q** 留学生です。年金と国民健康保険は加入しなければならないですか？

**A** (年金)  
日本に住む20歳以上60歳未満の方は、外国人の方を含めて国民年金に加入し、保険料を納めることが法律で義務づけられています。詳細は日本年金機構のHPでご確認ください。  
URL: <https://www.nenkin.go.jp/service/kokunen/index.html>  
(国民健康保険)  
日本に3ヵ月以上滞在する外国人は入らなければなりません。詳細は厚生労働省のHPでご確認ください。  
URL: [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/iryuuhoken/koukikourei/index\\_00002.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuuhoken/koukikourei/index_00002.html)

## ② 専門家相談

**Q** 留学生です。大学院進学を予定していますが、大学卒業後、大学院に進学するまでの在留資格はどうなりますか？



**A** 大学を卒業した留学生が大学院に進学するまでの間、一定期間内の在留を認めることになりました。詳細は出入国在留管理庁のHPでご確認ください。  
URL: [https://www.moj.go.jp/isa/publications/materials/nyuukokukanri10\\_00151.html?fbclid=IwAR1yTSi6gkFLenFhfJ4et1M5fPre4enmti9TbgJXOILyfuVlpwWITvPXahs](https://www.moj.go.jp/isa/publications/materials/nyuukokukanri10_00151.html?fbclid=IwAR1yTSi6gkFLenFhfJ4et1M5fPre4enmti9TbgJXOILyfuVlpwWITvPXahs)

## ③ センター相談

**Q** 日本人です。大学進学を希望する留学生に学習支援をしています。外国籍の学生も利用できる奨学金や授業料免除の制度があれば教えて下さい。

**A** 奨学金・授業料免除については条件（住所、収入等）があります。詳細は独立行政法人 日本学生支援機構のHPでご確認ください。  
URL: <https://www.jasso.go.jp/>

## ④ 専門家相談

**Q** 外国人です。会社からもらった給料が、私が計算した金額より少ないです。どこに相談すればよいですか？

**A** 最寄りの労働基準監督署で相談ができます。  
大分労働基準監督署  
TEL: 097-535-1511  
URL: <https://jsite.mhlw.go.jp/oita-roudoukyoku/kantoku/302/200873.html>

## 専門家相談 中国語相談 タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。 ※詳細はHPでご確認ください。

### ▶ 専門家相談

■日時 毎週土曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階  
■相談員 外国人Life Support所属行政書士ほか ■費用 無料 ■申込 不要

事前の予約は必要ありませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

### ▶ 中国語相談

■日時 毎週木曜日 10:00～13:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階  
■相談員 おおいた国際交流プラザ 中国語相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

### ▶ タガログ語相談

■日時 毎月第1土曜日、第3火曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階  
■相談員 大分県フィリピン友好協会所属相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

## 静谧的日本

我来到日本学习生活已经一个月了。在这一个月中，日本给我最大的感觉就是安静。不同于喧闹的反义，日本的安静更在于生活上的。

小到走路时，能听到的声音是红绿灯的滴滴声，大到电车里，能听到的也只有电车的轰鸣。对于公共空间，不大声喧哗可能的这边人的共同认识。虽然身处城市之中，却让我有一种来到了安静的某个边陲小镇的感觉。甚是宁静优雅。所以我觉得，和中国人喜欢热闹不同，日本的生活更偏向于内，更注重于静。这种静也更能让人慢慢体验这种日本独有的舒适感。

其次给我留下很深印象的就是这里的道路。走在日本的街道上，我总觉得少了点什么，却又说不出来，后来想想，是少了喇叭声。在这里的一个月，我几乎没有听过喇叭声，这让我一度怀疑日本的车是不是都没有加喇叭。反观我在中国的时候，公路上却是车水马龙，喇叭声不绝于耳，好是热闹。虽然是玩笑话，但不知道是规定也好，还是司机素质也好，没有喇叭声却更能体现出车和车之间，人和车之间的尊重。仿佛在日本的公路上，大家过着一种“慢生活”，颇有戒骄戒躁的和谐之感。在过马路时，时常遇到司机在很远的地方停车熄火，等待我过马路的情况，反而少了一些和司机斗智斗勇的刺激，却多了一丝人性和人之前的温情。

同时这里的盲道设施也让我印象深刻。我刚来日本的时候，先在福冈过了一天。那时，我刚到博多站，准备去我订的酒店。一路上直到酒店路上都铺设有盲道，并且它们没有被遮挡或损坏。形成鲜明对比的事，同样的设施在中国却时常有被机动车或者其他人占用的情况。虽然是小小的细节，却也让我对这个城市留下的很好的印象。在这座完全陌生城市，没有了熟悉的事物，却多出了许多新的体验。这种体验就像是论语中所说的那句“己所不欲，勿施于人”的感觉。

说到最后，还是人性和人之间的尊重，有了这些尊重，才有了日本的那种静的感觉。



### 【概訳】

来日して一ヶ月、日本の静けさに驚いた。公の場で人々は大きな音を立てない。聞こえてくるのは歩行者用信号機の音や電車の走行音だけ。また、中国の道路で鳴り響く車のクラクション音はなく、横断歩道では車は停まり、私が渡るのを待つ。整備された点字ブロックにも感銘。論語の「己の欲せざる所、人に施すなかれ」のとおり、すべては人に対する敬意から日本の静けさが生まれている。

※概訳はプラザが作成しました。

### 苏睿

我叫苏睿，来自有着世界文化遗产“乐山大佛”的中国四川省乐山市，现在在大分大学经济学研究科上修士课程。大学时因为是日语专业，所以一直想来日本留学，现在也如愿在日本学习和生活。

### 汉语咨询

欢迎您来大分国际交流广场。  
您想了解如何排解在日生活中发生的各种困扰吗？  
您想咨询大分县人士风情文化和独特的美食吗？  
那就来大分国际交流广场吧！

这里有可以用母语交流的工作人员等候您的来访。愿为您的生活排忧解难，愿为您提供多文化共生环境的国际交流，愿为您的生活增添一份愉悦和欣喜。

时间：每周四10:00---13:00  
场所：大分国际交流广场  
iichiko综合文化中心 地下一层

费用：免费  
TEL:097-533-4021  
网上咨询：oisc@emo.or.jp  
自由参加







## Golden Fields of Silver

There's this famous book in America called *Bridge to Terabithia*. It's about a boy and a girl who play by a creek in the woods near their homes and make believe it's a grand kingdom called "Terabithia." When my little brother and I were kids, our house was directly across from a protected wetland. That wetland was our Terabithia.



The swampy marsh, the little creek, the golden reeds, and all the bugs and animals that lived in it were part of a grand story in our heads. We played for hours in that place, and I've never forgotten it. And neither has the world. The city we lived in even made a trail so that others could enjoy its beauty.

Needless to say, I have a soft spot for wetlands. Something about tall grass makes me giddy. (Although, that also might be the Pokémon Trainer in me.) When I went to the Tadewara Wetlands, I was able to relive that great part of my childhood.

The grass may be different, *susuki* (Chinese Silvergrass) instead of reeds, but it's taller, more golden, and even more beautiful. My hometown's field may be protected, but it's just in a "don't touch this" sort of way. The Tadewara Wetlands are actively being preserved by an international convention: the Ramsar Convention. And that's for good reason. The Wetlands used to just be a field used for grazing, but leave a field alone in the wet subtropical climate of Kyushu, and it'll become a forest. But Japan has plenty of forests, so Tadewara is something special. Because of that, it needs special protection.



Tadewara changes with the seasons. In summer, it's completely green. In the fall, it's the lovely golden field of silvergrass pictured above. In the winter, everything is covered in snow. And in the spring, everything is burned to the ground so it may begin anew: with flowers.

The Wetlands are filled with life, including animals, which makes me wonder what happens to them once the whole place is burned down, but clearly they're fine if they're still there. Unfortunately, I didn't see any animals myself this time around, but in the visitor center, there was an adorable model of a harvest mouse climbing some *susuki*. Next time I go to Tadewara, I think I'll try to pay closer attention to the fields to see if I can catch a glimpse of one of them in real life.

After leaving the Wetlands behind, I was taken for a drive around the Kuju Mountains. The scenery during this time of year really is breathtaking. Oranges and reds everywhere—leaves in the wind, drifting across mountainscapes. And the weather was perfect.

We stopped at a restaurant in the middle of the mountains that had both a great view and great food. Although it was a bit odd. The person taking orders had a bunch of makeup on that made her look like a *tanuki* and kept adding *pon* to the end of her sentences. I get the feeling she wasn't quite human...*pon*.



### 【概訳】

タデ原湿原を訪れた時、私が子供の頃に弟と遊んだ近所（アメリカ・ユタ州）の湿地を思い出した。タデ原湿原はラムサール条約に登録されており、野焼きにより湿原が維持されているとのこと。見渡す限り黄金色のススキで覆われた景色は素晴らしかった。くじゅう連山の紅葉も堪能し、山のレストランでのランチはタヌキのメイクをして、語尾に「ポン」をつけるスタッフに接客され、何だか不思議な気分になった。

※概訳はプラザが作成しました。

# Festivals and Events

県内イベント案内 ※掲載のイベントは、予告なく中止・変更になる場合があります。



**テルマエ展**  
**お風呂でつながる古代ローマと日本**

開催期間/開催中～1月21日(日)  
会場/大分県立美術館 1階 展示室A  
観覧料/一般1,400(1,200)円  
高校・大学生1,000(800)円  
※中学生以下は無料  
※( )内は有料入場20名以上の団体料金  
※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料

**コレクション展Ⅴ**  
**風景をめぐる アートで小旅行**

開催期間/2月1日(木)～3月31日(日)  
※休展日 3月6日(水)  
会場/大分県立美術館 3階 コレクション展示室  
観覧料/一般300(250)円  
高校・大学生200(150)円  
※中学生以下は無料  
※( )内は有料入場20名以上の団体料金  
※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料

**富山記念館名品展**

開催期間/2月9日(金)～3月26日(火)  
※休展日 3月4日(月)  
会場/大分県立美術館 3階 展示室B  
観覧料/一般1,300(1,100)円  
高校・大学生1,100(900)円  
※中学生以下は無料  
※( )内は前売および有料入場20名以上の団体料金  
※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料

**歌劇『竹取物語』レクチャーコンサート**  
**第1回講座**

開催日/3月5日(火)  
時間/18:30～19:30  
会場/大分県立美術館 1階 アトリウム  
料金/(全席自由)聴講無料  
※事前申込不要、椅子席50脚(先着順)のため立ち見の可能性有  
講師/中村敬一(演出家)  
声楽/迎肇聡(翁(おじいさん)役/バリトン)  
森季子(媼(おばあさん)役/メゾソプラノ)  
ピアノ/藤澤菜那(iichiko総合文化センターアウトリーチ登録アーティスト)

**歌劇『竹取物語』レクチャーコンサート**  
**第2回講座**

開催日/3月10日(日)  
時間/14:00～15:30  
会場/コンパルホール 3階 多目的ホール  
料金/(全席自由)  
一般1,000円、25歳以下500円  
講師/中村敬一(演出家)  
声楽/晴雅彦(大伴御行役/バリトン)  
ピアノ/藤澤菜那(iichiko総合文化センターアウトリーチ登録アーティスト)

**iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ**  
**第15回定期演奏会**

開催日/3月24日(日)  
開演/16:00  
会場/福岡シンフォニーホール(アクロス福岡)  
料金/(全席自由)  
一般1,000円  
学生(高校生以下)500円  
未就学児(4歳以上)入場無料(要チケット)  
演目/モーツァルト:ディヴェルティメント K.138、グリーグ:『ペールギュント』より、チャイコフスキー:交響曲第5番

びび 大分県芸術文化友の会 GITA PREF ARTS & CULTURE MEMBERSHIP **メンバー募集!**

iichiko 総合文化センター

OpAM 大分県立美術館

## JICAデスク 大分からこんにちは!

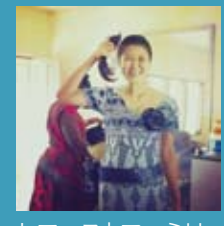
JICAでは開発途上国からのニーズに基づいて、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣しています。私も2年間、西アフリカのガーナに職種・美容師で行きました。

今回はガーナ美容事情についてお話したいと思います。日常の会話でも、「あなたの髪型素敵ね!」や「その服のコーディネートいいわね!」など、挨拶と共におしゃれの話題はよく出ます。ガーナの女性も髪を編み込む、カツラをかぶる、ストレートパーマをかけてセットするなど、様々なスタイルを楽しんでいます。当時、ガーナ人の家計調査を行いました。ガーナ人は美容にお金をかける割合が高い傾向があるという結果が出ました。

現地にいる際には、様々なアフリカンヘアを試しました。「エッフェパー(とっても素敵ね!）」と言ってもらえるのは嬉しかったのですが、編み込みスタイルには半日以上かかることもあり、時には最大5人の美容師さん達に1日かけてもらうこともありました。現地の女性は髪型を最大3ヶ月維持する方もいます。編み込んだ後は髪を洗うことができず、地肌をホットタオルで拭く必要があり、私にとっては3週間が限界でした。

様々な体験をしたい私は、坊主にすることにしました。髪を短くせざるを得ない女性の気持ちを理解できるかもしれないし、髪の毛をドネーションできるし、ガーナ女性のようにカツラもかぶってみたいと思ったからです。しかし、私の髪を切る姿に対してファストファミリーからは驚きの声が上がりました。「こんなに綺麗なストレートの黒髪を切るなんて!」と。

どの国もおしゃれは女性の喜び、楽しみであり、時にはピンヒールを履くような少しの我慢も必要だと感じました。その地域に溶け込み異なる文化を体験する、JICA海外協力隊の経験は私にとって、今も忘れられない貴重な経験です。



**JICAデスク 大分**  
iichiko総合文化センター(B1F) おおいた国際交流プラザ内  
担当: JICA九州・大分県国際協力推進員 金谷  
TEL: 097-533-4021 (おおいた国際交流プラザ直通)  
E-Mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp



# プ ラ ザ よ り



## 大分県の多文化共生につながる活動を紹介します!～日本語教室編～

### Q1 「日本語ボランティアひまわり」とはどういう団体ですか?

大分に住んでいる外国人や海外にルーツがある子供たちに日本語教育と国際交流の場を提供し、多文化共生社会に寄与しています。2008年に設立され、現在一般外国人対象の「鶴崎教室」「明野教室」、子供対象の「子ども日本語教室」、小学校・中学校で直接指導する「年少者教室」があります。

### Q2 活動について教えてください

月4回、下記の会場で日本語指導をしています。

**鶴崎教室**：鶴崎公民館 毎週土曜日 10:00～11:30

**明野教室**：明治明野公民館：毎週水曜日 14:00～15:30

**子ども日本語教室**：コンパルホール 毎週土曜日 14:00～15:40

**年少者教室**：小・中学校 随時



日本語ボランティアひまわり  
代表 深田 美春さん

### Q3 どんな方が参加していますか?

外国人配偶者、ALT、外国人就労者、留学生、親の結婚・就労に伴う子供たちが参加していますが、最近では実習生・研修生が増えています。

### Q4 最後に、今後の目標を教えてください

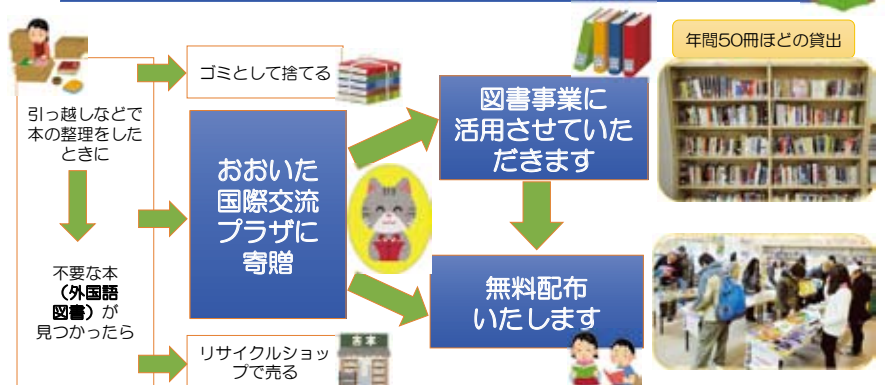
海外からの就労者が今後も増加すると思われるので、地域日本語教室の役割を再確認し、教室の充実を図っていきたいと思います。またコロナで中断している国際交流イベントは規模を縮小し、各教室内でできる交流イベントにシフトしていきたいと思っています。



## 外国語図書寄贈のお願い

使わなくなった外国語図書の寄贈を受け付けています。取り扱いはプラザにご一任ください。皆さまのご協力をお願いいたします。※汚れや書き込み、破損のあるものはご遠慮ください。

### 外国語図書 寄贈のお願い



# おおいた国際交流プラザからのお知らせ

## ●Free Talk Class

県国際交流員（CIR）が出身国の文化や日常生活について参加者に母国語で紹介し、楽しみながら言語に触れることを目的としています。

アメリカ、韓国、中国出身のネイティブと交流してみませんか。（各週で1言語）

日時 金曜日 13:30～15:00

定員 10名

## ●語学講座

新しい言語を習得したい方、学びながらその国の魅力に触れてみませんか。興味のある方はぜひご参加ください。

対象言語：インドネシア語、ベトナム語、イタリア語

定員 各10名

## ●通訳・翻訳ボランティア

おおいた国際交流プラザには、英語・中国語・韓国語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・タガログ語・スペイン語・ベトナム語・インドネシア語・タイ語・アラビア語・ヒンドゥー語・ウルドゥー語・ミャンマー語・マレー語の通訳・翻訳ボランティアが登録しています。

語学力を活かして、在留外国人のサポートをしたいという方のご登録を随時募集しています！

## ●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語を母語としない方に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者は、おおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダウンロードしご記入のうえ、FAX、E-mail、または直接提出してください。

## ●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおいた国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(5か国語)ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・出産の時の対応、事故や感染症など、日本で生活で知っておきたい情報を紹介しています。

## ●日本語教室情報

### ▶あいうえおCLUB

①場 所 アイネス（大分市）

日 時 毎週火・金 10:20～11:50

連絡先 090-8353-2485 宮瀬

②場 所 コンパルホール（大分市）

日 時 毎週木 18:30～20:30

連絡先 097-532-5940 加藤

### ▶さくら日本語教室

場 所 大分大学国際交流会館（大分市）

日 時 毎週月 10:15～12:00

連絡先 097-528-1865 川野

### ▶ひまわり

①場 所 明治明野公民館（大分市）

日 時 毎週水 14:00～15:30

②場 所 鶴崎公民館（大分市）

日 時 毎週土 10:00～11:30

③場 所 コンパルホール（大分市） ※こども日本語教室

日 時 毎週土 14:00～15:40

連絡先 097-527-2614 深田

### ▶日本語らくらくトーク

場 所 別府市役所

日 時 毎週月 14:00～15:30

連絡先 0977-21-1131 大塚

### ▶BIP Japanese Conversation Class

場 所 APU PLAZA OITA (AP House 4) 1階

日 時 毎週火 10:00～11:00 (入門)

11:10～12:40 (初中級)

毎週水 14:00～15:30 (初中級)

連絡先 0977-23-1119 神(こう)

